

令和7年度都立青梅総合高等学校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・自分の考えを伝える力の指導の充実 ・実社会で通用する言語運用能力の充実	・教科書の文章に加え、実用的資料を使用して、読む、聞く、話す、書く活動に取り組む。ワークシートに自分の考えを書き、発表する。 ・実社会に必要な国語分野の一般常識（漢字、慣用句等）をプリントや辞書を用いて毎時間指導する。	・テーマを決めたプレゼンテーションやディベートを行う。 ・創作活動（短歌・俳句・標語等）を行い、校内掲示、外部応募する。 ・JLPT N3、N4の合格を目指す。
数学	・基本的な計算力、数学的に考察する力の指導の充実	1、2年次では習熟度別授業を展開している。中学校レベルの基礎基本の復習から始めている。また一人1台端末を活用し個々の指導の充実を図っている。	ICT機器を活用し自分の意見を他者と共有する機会を設定する。場面に応じて、理由の説明等を求めている。
英語	・基礎基本の定着の育成 ・英語で相手にわかりやすく伝える表現活動の充実	・習熟度別にクラスを展開して実施。 ・中学基礎内容を復習し、読むこと・聞くこと・書くこと・話すことの総合的な表現活動の実施。 ・A L Tとの英会話の実施。 ・ペア、グループワークなどでコミュニケーションを図りながら自分の考えを伝える活動を実施。 ・各学期にパフォーマンステストの実施。	・話すこと（やり取り、発表）、書くことを中心とした表現活動の充実。 ・英検3級の合格を目指し、対策講座を実施する。 ・自分の意見を表現するパフォーマンステストの実施。 ・オンライン英会話実施。 ・試験前の勉強会実施。
家庭	・身につけた知識や技術を各自の生活で活用できるようにする	・テーマにそった授業を展開し、他者の意見を聞き、自分の考えをまとめ発表を行う。 ・手縫いの基礎は全員が学ぶ。選択科目では調理や保育、福祉、手芸、被服など体験的な活動に取り組む。	・自分の意見の発表をプレゼンソフトを使用し行う。 ・各自の生活の問題点を見つけ、解決策について考察できる。 ・振り返りに毎時間アドバイスを行い、より上の目標を目指させる。
農業	・農業への興味関心の向上 ・食育推進 ・職業観の育成 ・地域貢献活動の実施	・農場実習において、野菜・草花の幅広い品種を扱い、農業への興味関心の向上を図る。 ・作物の生産から消費、食品製造、廃棄物問題等の学習から食育の推進を図る。	・東京都庁花壇デザインおよび製作、校外生産物販売等を通して、職業観の育成や地域貢献への意欲を養う。 ・農業に関する探究型授業を実施し、課題解決方法を考察する。